

身近で利用しやすい相談体制の整備

～ フットワーク・ネットワーク・チームワークを生かして ～



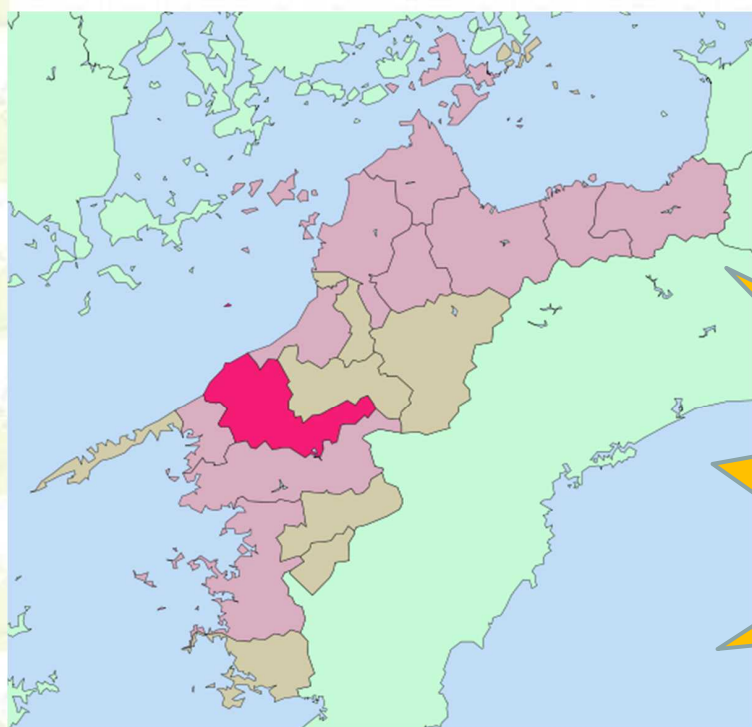
大洲子育てサポート“そよ風”

吉見 和子

1

愛媛県 大洲市

人口 約46000人
(18歳未満 約7600人)



いじめ・不登校・
児童虐待・高校中退
養育不安等の
増加

大洲子育てサポート”そよ風”の概要

平成20年度 喜多っ子サポーターチーム
(対象：喜多小校区)
家庭教育支援総合推進事業（文科省）



平成23年度 大洲子育てサポート“そよ風”
(対象：大洲市全体)
学校・家庭・地域連携推進事業（大洲市）



平成26年度 7年目を活動中

大洲子育てサポート“そよ風”のメンバー



多様な立場から
相談対応できるのが強みです。

臨床発達心理士

元教員

元保育士

元看護師

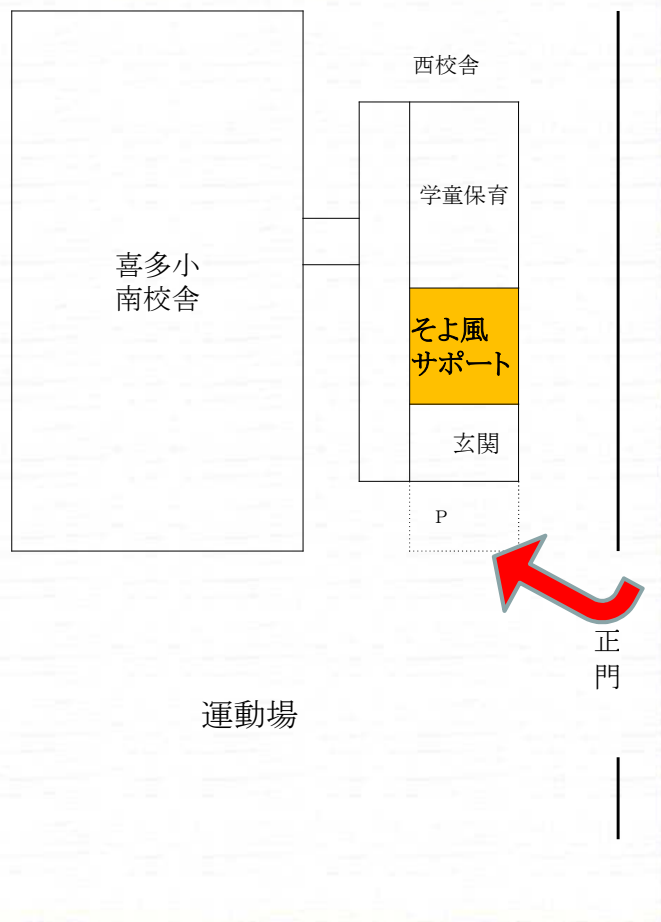
人権擁護委員

主任児童委員

小・中学校心の相談員

大洲市家庭教育相談員

- 事務局 大洲市教育委員会
生涯学習課
- 事務所 喜多小学校 西校舎 1階
- 月・火・木・金
9:00~16:00
- 2, 3人ずつ交代で待機
- 木曜日 : スタッフ会議
(相談対応事例・通信・講座内容検討)



方針 身近な支援者として保護者に寄り添う

アウトリーチ型の支援を行う

フットワーク

支援機関とのパイプ役となる

ネットワーク

心理・教育・発達の支援を行う

チームワーク

そよ風サポートの保護者支援とは？

■ 保護者が

元気になる
安心感を持つ

■ 子どもが

元気になる
安心する

子どもを支える前に、まずは親を勇気づける

活動内容 ～届ける支援～

相談対応

電話相談
来所相談
訪問相談



そよ風通信

毎月 発行
子育てアドバイス
地域の子育て情報

子育て講座

予防教育的な出前講座

利用しやすい相談体制の整備

相談対応 月・火・木・金 9時～16時

1

電話相談

2

来所相談

3

訪問相談

秘密厳守 !

9

1

電話相談

直通電話の設置



電話相談マニュアルの作成

電話相談対応マニュアル

- ベルを2～3回待って、受話器を取る
「はい、子育てサポート“そよ風”です」
「どうされましたか？」 「どのようなご相談でしょうか？」
- 受容・共感の姿勢で
あいづち、くりかえす、言いかえる、気持ちをくむ
「～な気持ちなのですね。～と思われているのですか？」
「大変でしたね。」
- 次々と質問をしないで、相手のペースで進める
- 分からないことは聞く
「もう少し、詳しくお話し頂けますか？」
- 前向きな言葉に注目する。ほめる
- 次回の相談につなげる
「一度、お会いして相談しませんか？」
「時間・場所は、ご希望に添うことが出来ます」
「よろしければ、お名前と電話番号をお伺いしてもよろしいですか」
「月・火・木・金の9時～4時、いつでもお電話ください」

なるべく面談を勧める

2

来所相談



◇「よくきてくださいましたね。」

◇「これまで よくがんばって
きたのですね。」

◇「次回はいつにしますか。」

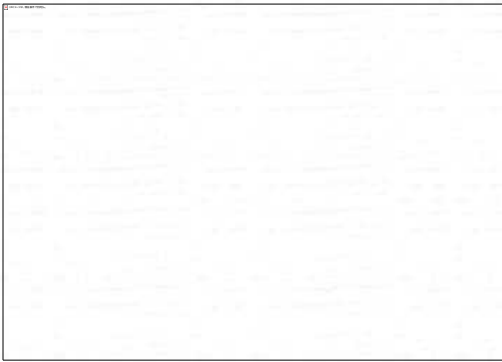
気軽に相談に来れるように、敷居を低くして、！

3

訪問相談

- ◇ 相談者の希望する場所・時間帯の設定
(公民館、家庭等で)
- ◇ 保健センターの事業や子育て講座の場を
利用して相談対応
- ◇ 主任児童委員の赤ちゃん訪問と連携
- ◇ 学校等を訪問して、第三者として相談対応

訪問相談 ～市のブックスタート事業とタイアップして～



保健センターの10か月育児相談時に
市より絵本をプレゼント



欠席の家庭を、絵本や子育てマッ
プ等を持って訪問

- ◆孤立しがちな家庭への支援
- ◆身近な支援者として顔つなぎ
- ◆家庭環境の把握
(虐待・ネグレクト等の
早期発見)

訪問相談 ～ 子育て講座を利用して～



- ◆わざわざ出かけてこなくとも
- ◆親子との自然のふれあいの中で
- ◆実際に子どもの様子を見ながら

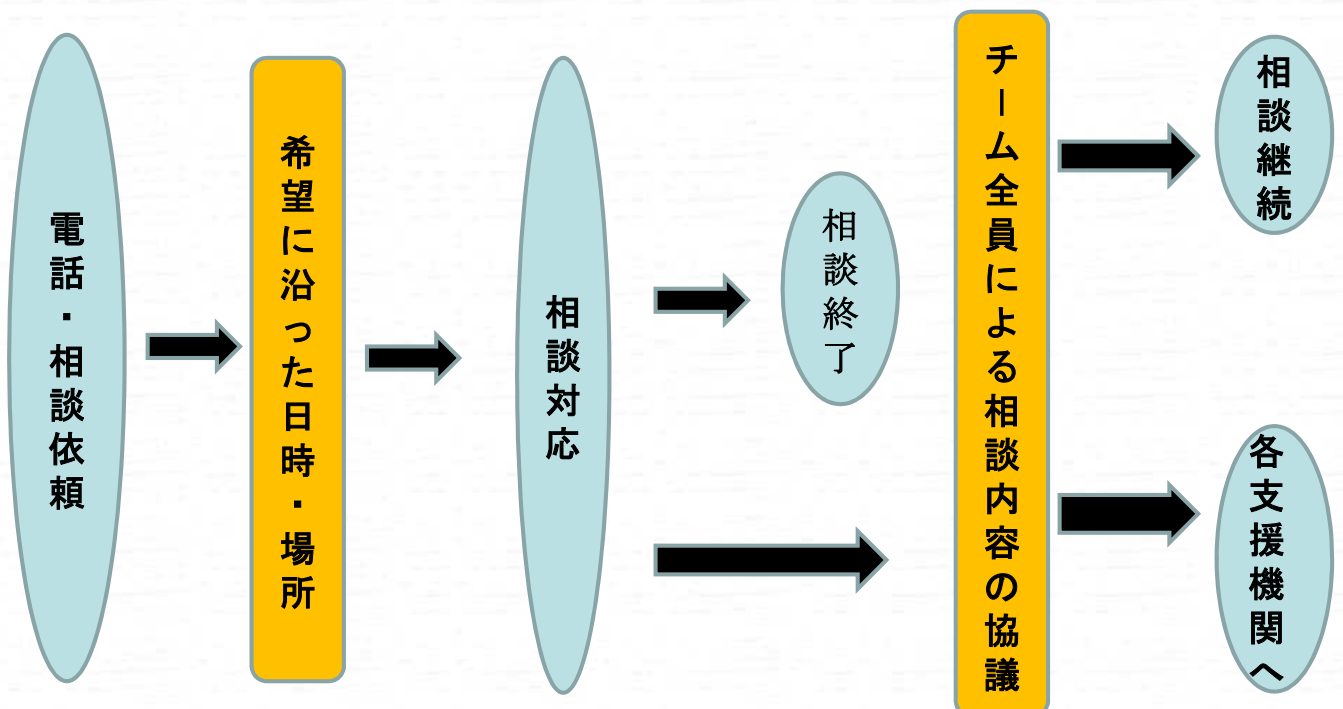
その他・・・ いろいろな場所に出かけて訪問相談



小学校・幼稚園・保育所・児童館・子育て支援センターなど



相談の流れ



地域の支援機関との連携例

虐待

学校・市家庭相談員・民生委員・
児童相談所・生活安全課

不登校(園)

保育所・学校・医療機関・
市家庭相談員・民生委員

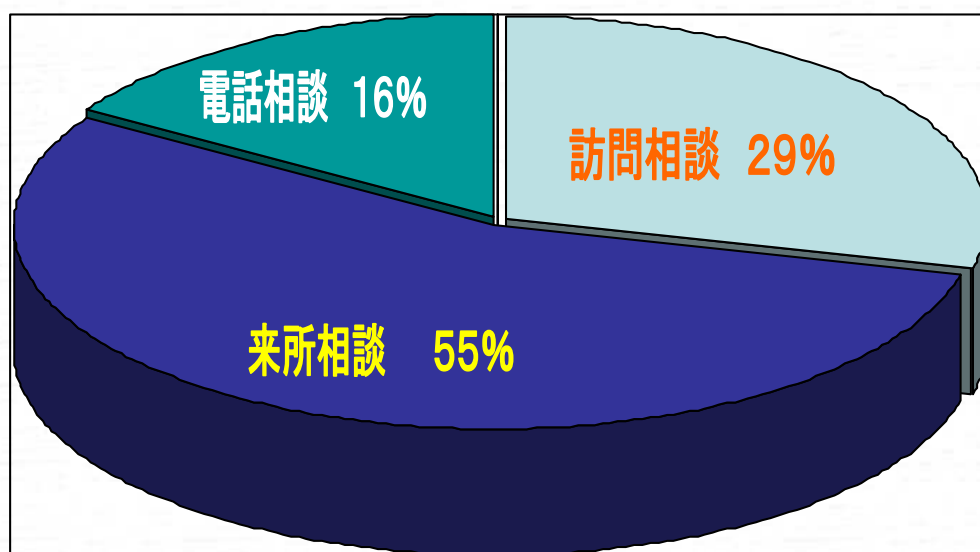
子どもの障がい

学校・医療機関
保健センター・市子育て支援室

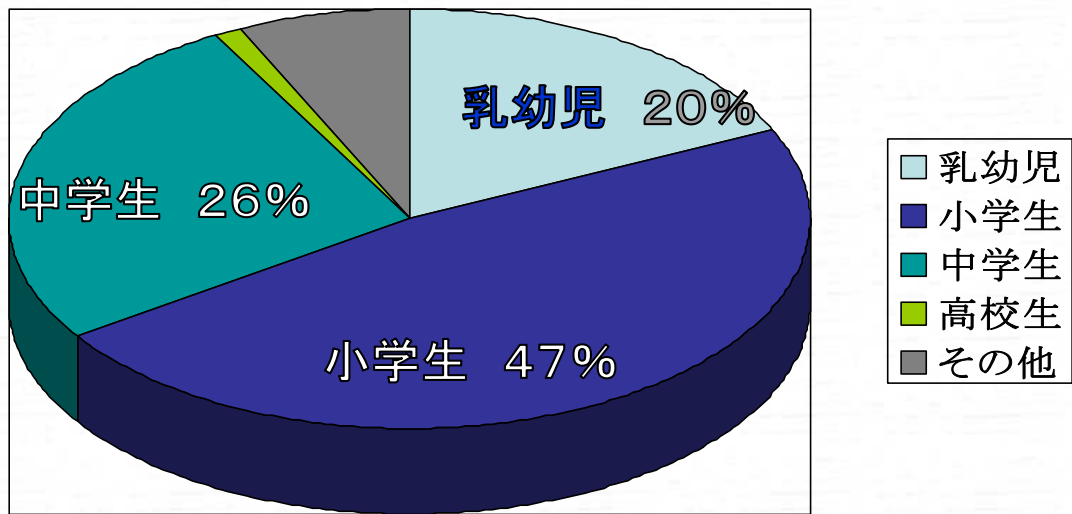
- 保護者の付き添い・連携機関の紹介
- 連携機関との協議・情報交換

相談形態別の割合

平成25年度



相談対象者内訳

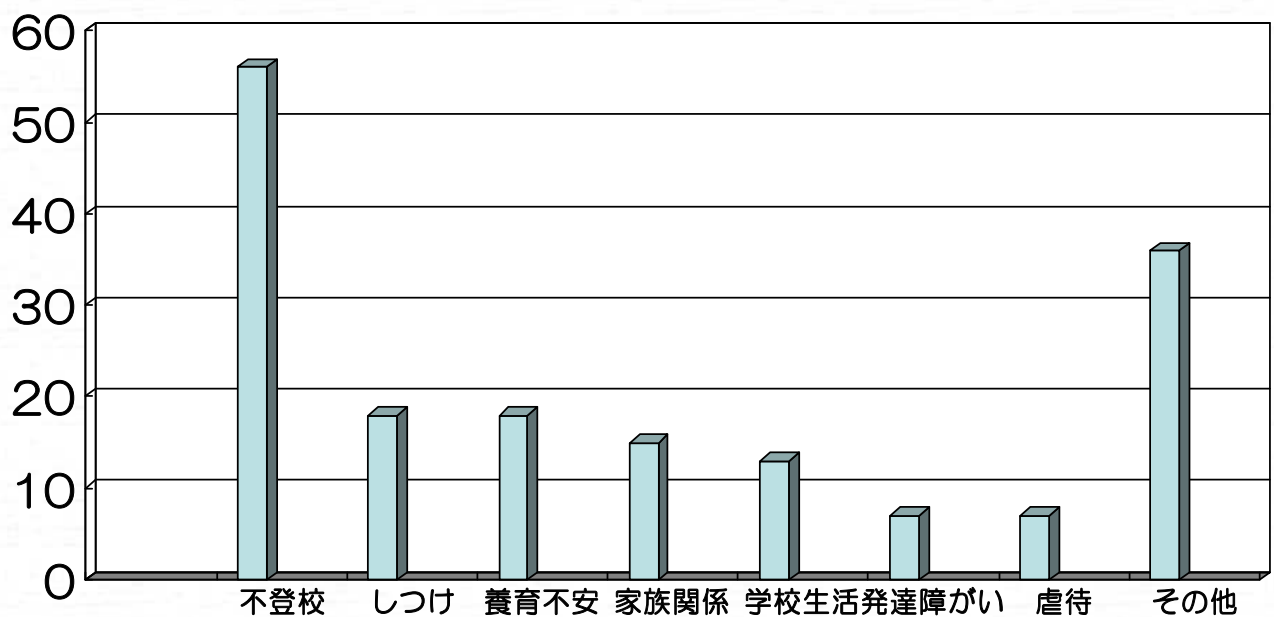


19

相談内容

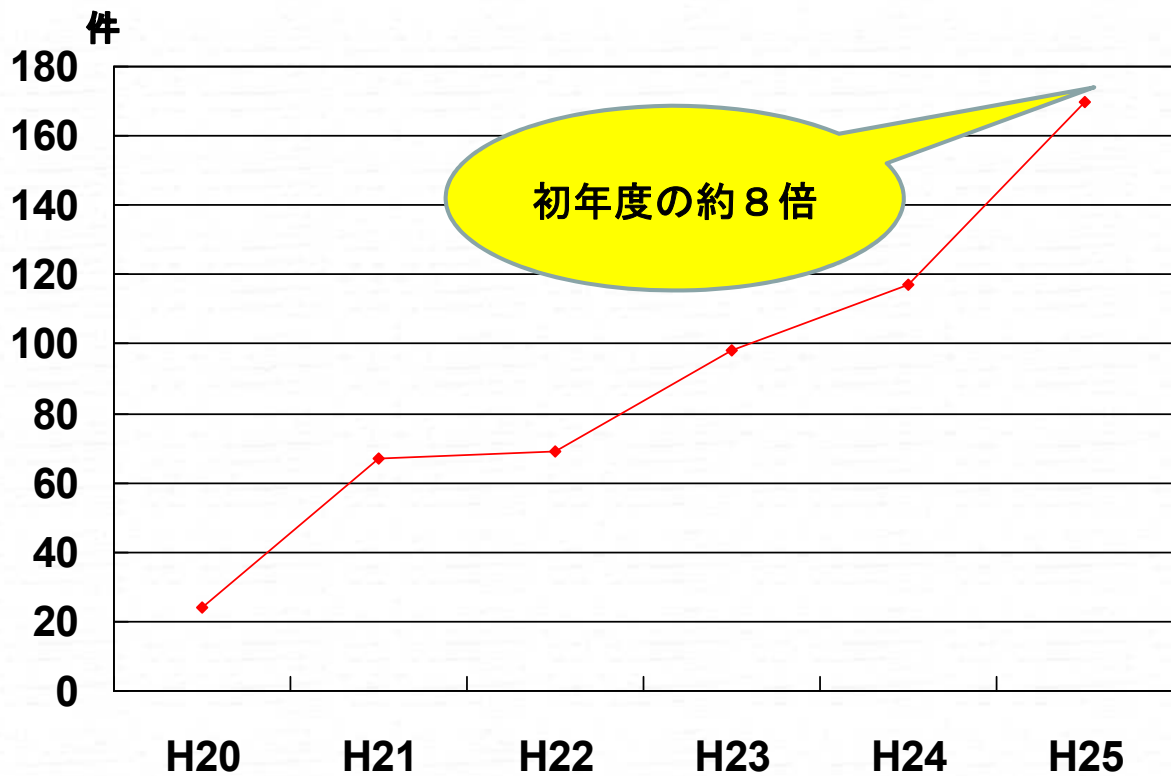
170件

平成25年度



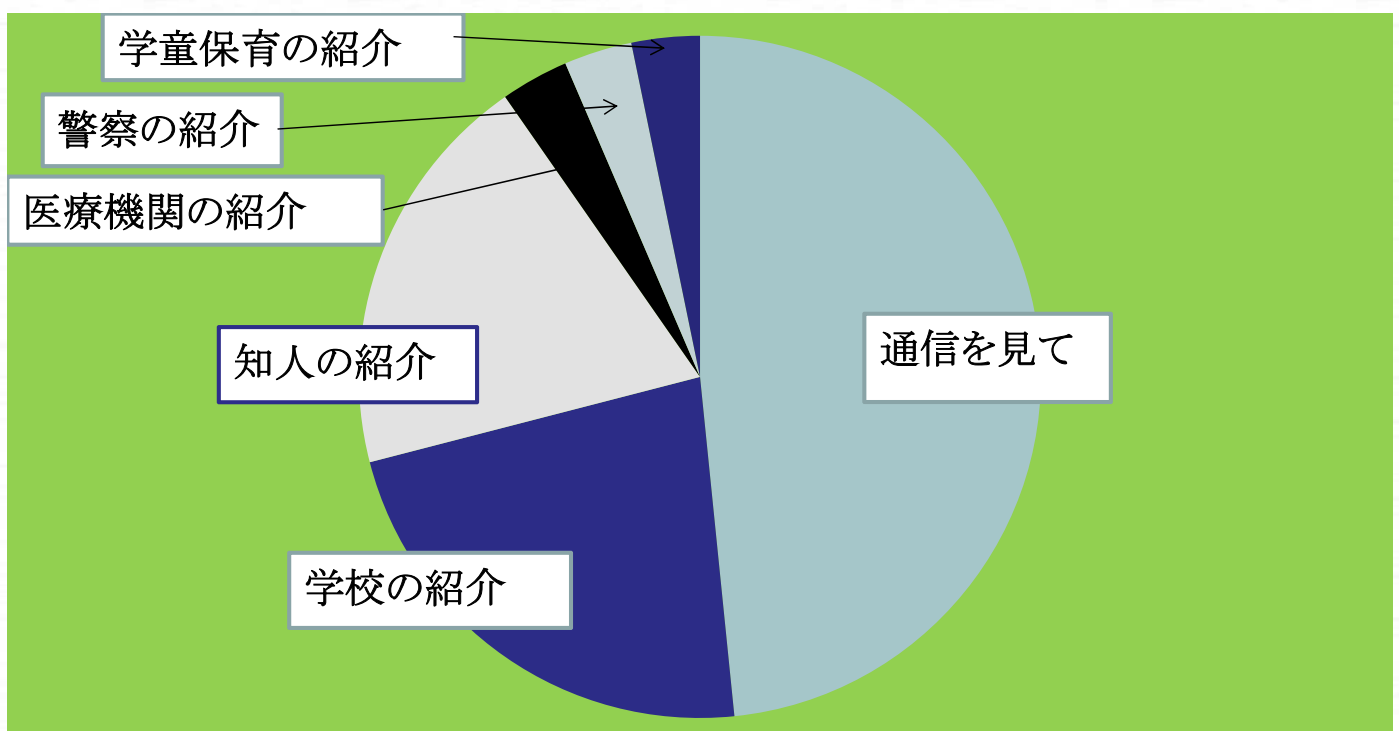
20

年度別相談件数が年々増加・・・



相談しない・相談できない人が、相談へ！

そよ風サポートを選んだのは？



子どもの叱り方 6カ条!

「ほめる子育て」の大切さがよく言われていますが、それと同じくらい「叱るべき時に、きちんと叱る」ということ...
 『ほんとに悪かった。こ...
 ばいいでしょう。その

- 1 子どもの言い分をしっかり聞く。
 頭ごなしに叱らない。まずは、冷静に子どもの話を聞きましょう。
- 2 あっさり、はっきり叱る。
 ぐどくと構...
 いると、なんで叱...
 いのか、理由をは...
 これからどうす...
- 3 注意すべき行為に...
 まったりするよ...
 「生まれてこなければよかったのに...」「出ていけ!もう知らない!」「勝手にすれ...
 ば...」などは、子どもの心を傷つけるだけです。
- 4 誰かと比べて叱らない。
 兄弟や周りの子...
 比べられた子ど...
- 5 叱るタイミングや...
 時間が経ち進...
 です。ただし、...
 を選ぶ配慮が必要です。
- 6 叱った後のフォロー・気持ちの切り替えが大切
 両親や祖父母などが一緒に叱ると、子どもの逃げ場がなくなります。役割分担...
 をして、誰かがフォローにまわります。また、叱った後はいつまでも引きずらない...
 で、気持ちを切り替えて普通に接してあげましょう。
 そして、行動の改善が見られたら、きちんとほめてあげましょう。

愛情をもって本気で叱る! これが基本です。

おおずふれあいスクールは、平成9年国立大洲青少年交流の家と大洲市教育委員会との共催により開設された不登校対応の施設です。不登校や不登校傾向にある子どもに対して、学校や関係機関と連携を図りながら、子どもたちが安心して過ごせる場所を提供するとともに、基礎学力の補充を通して、学校復帰を支援しています。今年度は、10月1日現在、大洲市内より3名、市外より4名の計7名の中学生が在籍しています。

おおずふれあいスクール (☎24-1414)

どこにあるの?

大洲市北只、国立大洲青少年交流の家の体育館の裏手、自



いつ、だれが利用できるの?

- 大洲市および近隣地区の小・高に在籍し、心理的・情緒的に不登校状態にある児童生徒
- 2歳までのひきこもりがら

00~15:30まで。チャレンジデーです。

- 休日は、学校に準じています。
- 費用は無料ですが、お弁当は、各自持参。
- 原則、保護者送迎となっています。
- ふれあいスクールへ出席した時は、在籍学校でも出席の扱いになります。

名の先生や英語指導手のソフィア先生が定期的に来られて指導をして下さいます。



市内 保・幼・小・中学校 全家庭等に配布

子育てアドバイス・地域の子育て情報など

12:00~13:00	屋食・昼休み
13:00~13:30	清掃・午後の準備等
13:30~15:30	ふれあいタイム (農園作業・英会話・スポーツ・手芸・調理実習など)

木曜日は、小・中学校の先生と活動

則正しく生活できるし、勉強も教えてもらえるのいいです。

将来は、趣味を生かした仕事に就きたいです。だから、専門学校をめざしています。

農作業は苦手だけど、スポーツは楽しいです。

個別相談 月・火・木・金 9:00~16:00 TEL 24-4580

お気軽にお電話ください。悩むよりも、まず電話! (大洲子育てサポートそよ風)

相談希望増加の理由・・・

1 環境面での体制づくり

- 「そよ風通信」による広報活動
- 行政からの支援
 事務所・直通電話の設置・広報「大洲」
- PTA集会や社会教育関係集会での活動紹介
- 保・幼・小・中学校・関係機関訪問

2 相談対応面での体制づくり

- 相談者が安心できる受容・共感的雰囲気
- チーム全員による相談内容の協議
- 次回相談の予約
- 相談後の支援・別機関との連携
- 学校等、他機関が支援しにくい領域への支援

相談者の声

話ができ、気持ちが楽になりました。

子どものことがやっと落ち着き、今は、ファミサポに登録して、他の家庭のお子さんのお世話をしています。

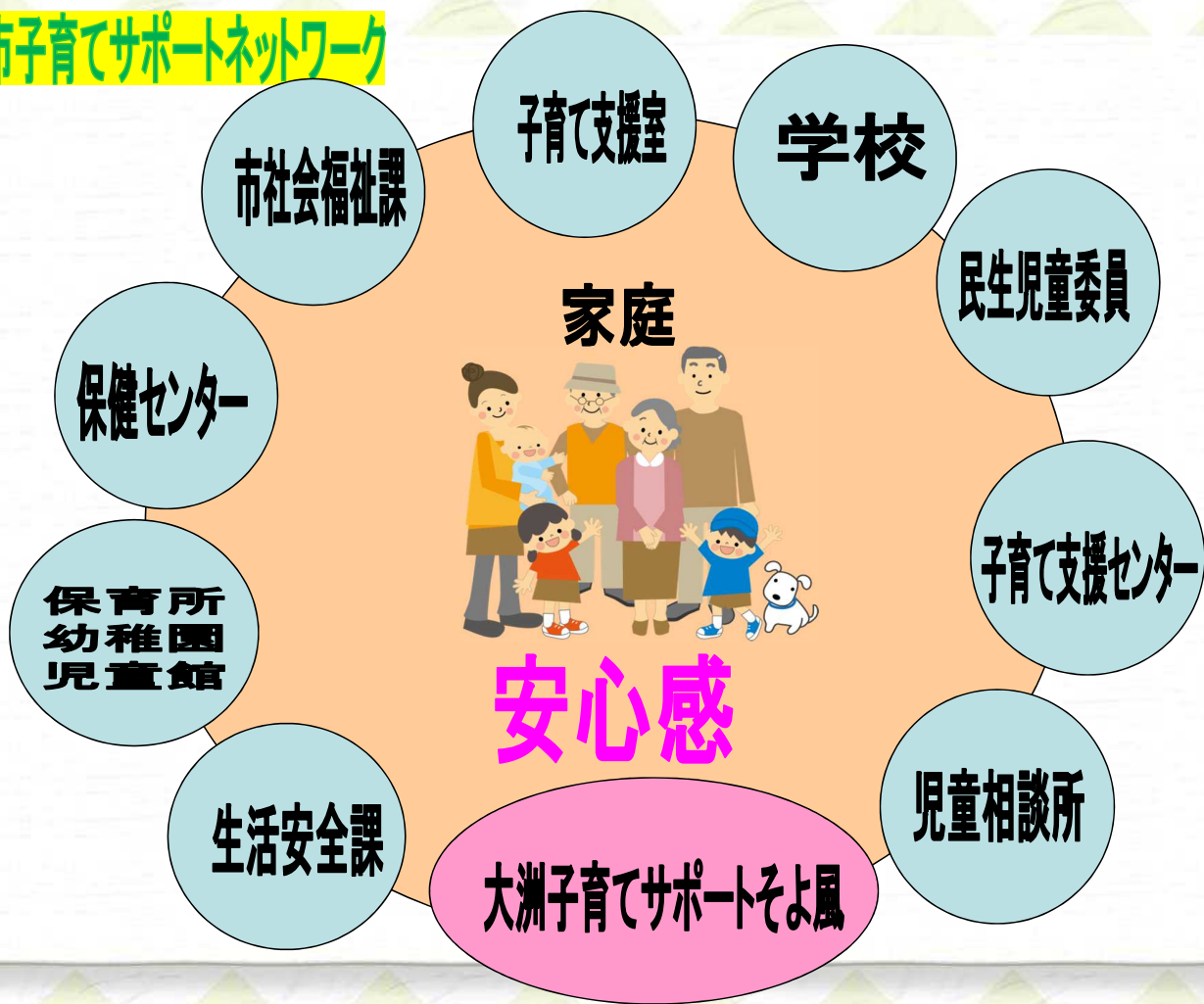
双子を抱えて外出できなかったのが、訪問していただき相談できてよかったです。

県外から来たので、児童館の情報を教えて頂き、ありがたかったです。そこで、友だちができました。

通信を見て、相談の電話をかけました。

他の相談機関に行った時、高飛車に怒られて、ここへ電話するまでに1年かかりました。やっと話せる人ができ、嬉しいです。





今後に向けて

- (1) 孤立しがちな保護者に対する支援
- (2) 切れ目のない支援のできる体制づくり
- (3) チームスタッフの資質向上と後継者養成

フットワーク・ネットワーク・チームワーク

を合言葉に

身近なサポーターをめざして . . .



ご静聴ありがとうございました

子育てに役立つ情報提供の工夫

[そよ風通信] の発行 A4 両面

- 毎月1回発行 (現在 NO. 67)
- 配布先 保・幼・小・中学校全家庭、
民生委員・公民館・保健センター・警察等

平成20年度 800部 → 現在 5500部発行

- 掲載内容

子育てに関するコラム「子育てちょっとアドバイス」
子育て情報 (大洲の子育て支援・心の健康シリーズ)
子育てQ&A
学習会の案内

工夫点

- 身近な話題・保護者が必要とする情報提供
- 地域性を重視
- 平易な言葉、見やすい紙面
- できるだけ手渡しして、情報交換

保護者の声…

家族みんなに読んで
もらいたいので、冷蔵庫
にはっています。

大洲のリアルな情報を
載せてもらっているので、
とてもいいです。

通信を読んで、相談
に行こうと思いました。

育児で困った時、思い
出して実践しています。

予防教育的な子育て講座・学習会の工夫

- ◆ 楽しく・参加しやすい学習会
- ◆ 体験的な学習
- ◆ グループでの語り合い

■ (平成25年度)

■ 幼児期講座	18回	(児童館、保育所、支援センター)
■ 児童期講座	3回	(小学校)
■ その他	2回	(婦人会、ふれあいスクール)

33

子育て講座 ～ 全体の流れ ～

- 1 子育てのテーマに沿ったミニ講座
- 2 体験型・視覚に訴える楽しい学習

指人形、ペープサート、紙芝居、
エプロンシアター
親子で楽しめるゲーム、絵本読み聞かせ

- 3 グループでの語り合い
- 4 振り返り (感想、質問)

ふれあい相談 (個別相談)

34

電話相談対応マニュアル

- ベルを2～3回待って、受話器を取る

「はい、子育てサポート“そよ風”です」

「どうされましたか？」 「どのようなご相談でしょうか？」

- 受容・共感の姿勢で

あいづち、くりかえす、言いかえる、気持ちをくむ

「～な気持ちなのですね。～と思われているのですか？」

「大変でしたね。」

- 次々と質問をしないで、相手のペースで進める

- 分からないことは聞く

「もう少し、詳しくお話して頂けますか」

- 前向きな言葉に注目する。ほめる

- 次回の相談につなげる

「一度、お会いして相談しませんか？」

「時間・場所は、ご希望に添うことができます」

「よろしければ、お名前と電話番号をお伺いしてもよろしいですか」

「月・火・木・金の9時～4時、いつでもお電話ください」



平成26年10月号

大洲子育てサポートそよ風

子どもの叱り方 6か条！

「ほめる子育て」の大切さがよく言われていますが、それと同じくらい「叱るべき時に、きちんと叱る」ということは、大切なことです。成長過程にある子どもは、善悪の判断や社会のルールを守ることなど、まだまだ注意すべきことが多いからです。叱られた子どもが、『ほんとに悪かった。こんどから気をつけよう。』と心から思うような叱り方は、どうすればいいのでしょうか。そのポイントを挙げて見ましょう。

第1か条

子どもの言い分をしっかりと聞く。

頭ごなしに叱らない。まずは、冷静に子どもの話を聞きましょう。

第2か条

あっさり、はっきり叱る。

くどくどと繰り返したり、以前のことを持ち出したりして叱らなけていると、なんで叱られているのかかえって分からなくなってしまいます。なぜいけないのか、理由をはっきり伝えましょう。子ども自身の言葉で、なぜいけなかったのか、これからどうするのかを語らせるのも大事です。

第3か条

注意すべき行為に対してのみ叱る。その子どもの人格を否定したり、突き放してしまったりするような言葉を使わない。

「生まれてこなければよかったのに・・・」「出ていけ」「もう知らない！」「勝手にすれば・・・」などは、子どもの心を傷つけるだけです。

第4か条

誰かと比べて叱らない。

兄弟や周りの子と比べて叱っていると、「どうせ私なんか」とひがみっぽくなったり、比べられた子どもに対して悪い感情を持ったりすることもあります。

第5か条

叱るタイミングや場所を考える。

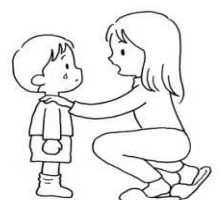
時間が経ち過ぎるとピンとこないことがあります。その場をとらえて叱るのが効果的です。ただし、子どもにも自尊心があります。人前で叱って恥をかかさないう、場所を選ぶ配慮が必要です。

第6か条

叱った後のフォロー・気持ちの切り替えが大切

両親や祖父母などが一緒になって叱ると、子どもの逃げ場がなくなります。役割分担をして、誰かがフォローにまわりましょう。また、叱った後はいつまでも引きずらないで、気持ちを切り替えて普通に接してあげること。

そして、行動の改善が見られたら、きちんとほめてあげましょう。



愛情をもって本気で叱る！ これが基本です。

おおずふれあいスクールは、平成9年国立大洲青少年交流の家と大洲市教育委員会との共催により開設された不登校対応の施設です。不登校や不登校傾向にある子どもに対して、学校や関係機関と連携を図りながら、子どもたちが安心して過ごせる場所を提供するとともに、基礎学力の補充を通して、学校復帰を支援しています。今年度は、10月1日現在、大洲市内より4名、市外より4名の計8名の中学生が在籍しています。

おおずふれあいスクール (☎24-1414)

どこにあるの？

大洲市北只、国立大洲青少年交流の家の体育館の裏手、自然環境館の3階にあります。



先生は？

常勤の先生は3名。その他に、小・中学校より数名の先生や英語指導助手のソフィア先生が定期的に来られて指導をさせていただきます。



いつ、だれが利用できるの？

- 大洲市および近隣地区の小・中・高に在籍し、心理的・情緒的に不登校状態にある児童生徒および16～22歳までのひきこもりがちな青少年。
- 月～木曜日の9:00～15:30まで。
- 金曜日は、学校チャレンジデーです。
- 休日は、学校に準じています。
- 費用は無料ですが、お弁当は、各自持参。
- 原則、保護者送迎となっています。
- ふれあいスクールへ出席した時は、在籍学校でも出席の扱いになります。

どんなふうに過ごしているの？

9:00～10:00	マイプランタイム（1日の計画を立て、読書やジョギングなど）
10:00～12:00	スタディタイム（それぞれに応じて学習）
12:00～13:00	昼食・昼休み
13:00～13:30	清掃・午後の準備等
13:30～15:30	ふれあいタイム（農園作業・英会話・スポーツ・手芸・調理実習など）
	木曜日は、小・中学校の先生と活動

来ている子どもたちに聞きました。

家にいると、ついだらだらと過ごしてしまうけど、ここへ来ると規則正しく生活できるし、勉強も教えてもらえるのでいいです。



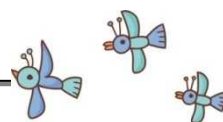
東京の大学に行って、医療関係の仕事に就きたいです。

農作業は苦手だけど、スポーツは楽しいです。

将来は、趣味を生かした仕事に就きたいです。だから、専門学校をめざしています。

個別相談 月・火・木・金 9:00～16:00 TEL 24-4580

お気軽にお電話ください。悩むよりも、まず電話！（大洲子育てサポートそよ風）



そよ風通信 バックナンバー一覽

	見出し	キーワード
1	チーム事務所を開設しました	相談対応の場所・時間
2	「いってらっしゃい」の一言で、心が通う	子どもの詩 あいさつの効果
3	兄弟げんかは大切	けんかの後のフォローを
4	母子分離不安とは・・・	安心感、甘えさせる
5	親子の会話術 4ステップ	聴く・共感・一緒に考える
6	子どものけんか	コミュニケーションスキルを
7	「考える力」自律心を育てる	失敗体験を見守る
8	子育てQ&A「おもちゃを買って」せがむ子	気持ちを聞く、気持ちを伝える
9	子どもはSOSがうまくいえない	子ども理解、サインに気づく
10	子どもの叱り方のポイント	人格否定しない、考える機会に
11	お兄ちゃんだっにかまってほしい	1対1の関係を、あなたが大切だと伝える
12	ある一面「子どもも疲れている」	いたわる励ましの言葉かけ
13	いじめる子・いじめられる子・見ぬふりの子	大人のとるべき役割、心の環境づくり
14	子育てQ&A「言うことをきかない」	指示語・省略・抽象的な言い方が原因
15	父親だって、もっと育児に関わりたい	育児休暇をとった父親の思い、共同し育児を
16	たった一言で	叱るよりほめる、認められる嬉しさ
17	今日、あなたは何回笑いましたか？	ユーモアとジョークと微笑みが大切
18	マイナスはプラスのもと、プラスはマイナスのもと	マイナスの要素をプラスに変える
19	勉強が心配です	生活の基本・リズムを整える
20	子育てQ&A「息子の友だちがタバコを・・・」	子どもを守る姿勢、教える責任
21	魚の取り方を教えれば、一生を通して食える	やってみせ、教え、一緒にする、ほめる
22	母のひと言	子どもの味方・信頼していると伝える
23	孫育て上手に	子育ての主体は親、聞き役になる
24	タブー的な扱いは逆効果です（性に関する質問）	成長の一環、問われていることを簡明に
25	子どもの心に寄り添って	自己評価を高める、肯定的な言葉かけ
26	絆 ～ママへのラブソング～	歌詞、子どもからママへ愛のメッセージ
27	大人になりたくない子どもたち	人間関係、体験をバランスよく
28	子どもが怖い体験をしたら	子どもを抱きしめる、感情を受け止める
29	友達に暴力をふるう子ども	親の子どもへの関わり（体罰）を見直す
30	夏休み子ども活用のすすめ	お客様でなく家族の一員として直接体験を
31	甘やかす？甘えさせる？	過保護は甘やかし、甘えて安心感を得る

32	すかさずほめる、具体的にほめる	好ましい行動をすぐに具体的にほめる
33	僕ばかりなぜ叱るの？ 裏面 心の健康シリーズ ①	上の子、聞きわけの良い子ほど関わる
34	発達障害って何だろう？ ②	子ども自身が困っている、支援は理解から
35	いけない親になるための23の方法 ③	家庭教育のチェック、反面教師として
36	中学生の生意気は大人への第一歩 ④	気持ちの切り替え、大人として付き合う
37	子育てちょっといい話 ⑤	ほめノート、子どもは宝物、育メンつながり
38	大洲子育てサポートそよ風です！	チーム員の紹介、昨年度の活動の様子
39	簡単なことなんだけど、深い ちょっと気になる ①	しつけの三原則「挨拶・はい・履物そろえ」
40	よい子って、どんな子？ 子どものあれこれ ②	子どもの世界を味わって自分の思いを発揮
41	じいちゃんの嘆き ③	ゲームの約束事、ゲーム以上の楽しい世界を
42	子どもには、叱られる権利がある	叱るべき時にきちんと叱る、納得いく叱り方
43	子どもの胃袋をつかもう	子育ての第一歩は楽しい食卓を囲むこと
44	親の笑顔は子どもの幸せ	親の笑顔で子どもが安定、親自身も大切に
45	お正月は人間関係能力向上のチャンスです！	人と会う機会は人間関係トレーニング
46	赤ちゃんは泣くのが仕事なのに・・・	泣き声に対処した3つの実話、温かい目で
47	“冬の夜”をどう過ごしていますか？	たまにテレビ etc.を消して家族だんらんを
48	見方を変えると・・・	特性は長所か短所か、見方で関わりが変わる
49	いいスタートがきれましたか？	やる気と現実のギャップ、子どもの話を聞く
50	絵本のチ・カ・ラ	絵本の効果、想像力・思いやる心が育つ
51	子は親の鏡	ドロシーの詩、親の役割・安らぎのある家庭
52	大人への第一歩です～思春期の子どもの親ごさんへ	思春期の特徴、親離れ、距離を保ち見守る
53	DJポリスに学ぶ拳より強い「ことば」	やる気のわく言葉かけ、選択できる提案を
54	泣いたって怒ったっていいよ！と言ってあげよう	嫌な感情を受け止めてもらえる経験が大事
55	こどもを伸ばす習い事	習い事のメリット・デメリット、目的を自覚
56	やっぱり ほめられると嬉しいな	上手なほめ方5つのツボ、自己肯定感が育つ
57	しつけと体罰について～体罰に代わるしつけの方法	しつけはガイドの役目、体罰は成長を妨げる
58	私って・・・不審者？ 大洲市の子育て支援シリーズ ①	子どもへの声かけ、地域で見守るメッセージ
59	子育てに生かすコーチング ②	子どもを観察し、考えを知り、意欲を引き出す
60	親も新たなスタートを	親がよきモデルに、言葉で表現、自分で選択
61	完璧主義の落とし穴 ③	完璧を求めない、失敗した時エールを送る
62	お父さん、頼りにしてます	父親の協力を得るための具体的な話し方
63	安心感が次のステップへの力 ④	安心感の輪、安全な基地と確実な避難場所
64	子どもに言ってはならない言葉	言葉で人格を否定し自尊心を傷つけない
65	子どもの叱り方 6カ条	愛情をもって叱るべき時にきちんと叱る
66	子どもがいじめにあったとき、親ができること	話をありのまま受け止め、早く相談につなぐ

